

改訂 2021 年 4 月 30 日

会場開催（対面）の講座における 新型コロナウイルス感染予防対策について

認定NPO法人芸術と遊び創造協会
人材育成部

当法人では、会場に集合して行う講座の感染予防対策について、次の通り考えます。
尚、感染予防策は現時点で得られている情報に基づき作成しています。今後の状況により、
逐次見直すこととします。

会場では、講師・参加者・スタッフの「三つの密」の回避や、「人と人との距離の確保」
「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」といった感染拡大防止対策を行います。

1. 講師・参加者への協力の依頼

事前に当日の検温、体調チェック、行動管理等の感染予防対策を周知し、お願いします。

併せて、講座終了後、新型コロナウイルス感染症を発症した場合には、主催者あての
報告もお願いします。スタッフも同様に行います。

2. 講座主催者（当協会）として

事前の準備

- 参加人数（規模）は、会場の収容人数の 50%以内で考えます。
- 参加者名簿を作成。参加者の連絡先を把握します。
- 参加者の連絡先は、1 カ月以上保存します。また、参加者が新型コロナウイルス感染症を発症したとの報告があった場合には、速やかに自治体等へ報告し、その指示に従います。

当日について

- 「人と人との距離の確保」「マスクの着用」「手洗いなどの手指衛生」や「体調チェック」等につき、講師・参加者に周知（配布または掲示）するとともに、スタッフも確実に行います。
- 手指の消毒用アルコールの準備し、受付の混雑にも配慮します。

- 講師・参加者・スタッフに以下の項目に該当するものが1つでもある場合には参加を控えるよう促します。
 - 平熱を超える発熱
 - 咳、のどの痛み、倦怠感など風邪の症状
 - 嗅覚や味覚の異常
 - 同居家族や身近な知人等に感染した者、感染が疑われる方がいる場合

講座中

- 講座中は、感染予防事項（換気など）が遵守されているか定期的に確認します。
- 「三つの密」を回避する行動を促します。
 - 講座中はマスクを着用する
 - 身体接触が多い活動を避ける
 - 人と人との距離をできるだけ確保する
 - こまめな手洗いなど手指衛生を呼び掛ける
 - 講座途中の食事は換気に気を配り、人と人との距離を確保できる工夫をするとともに、黙食を促す。
 - 講座中に複数での使用が予想される教材（おもちゃ等）については、講座中に参加者が手指を消毒できるよう、アルコール消毒等を複数配置し、使用を促す。

*外部団体の主催で、当法人の講座を開催する場合には、主催団体のガイドラインを尊重します。